

耕地地すべり防止事業の再評価

○今回再評価（耕地地すべり防止事業：全7件）

共通事項

- ・調査観測結果に基づき、優先度の高い工区から対策工を実施している。
- ・関係市町及び地すべりブロック内の関係者からは、事業の早期完成を要望されている。

番号	地区名	箇所名	全体事業費 (百万円)	受益面積 (ha)	事業内容(概要)	事業採択	完了 予定	進捗率 (%)	B/C	代表 説明
2	木屋平	美馬市	421	751	排水路工、排水ボーリング工、 承水路工 等	R元	R9	47	2.2	
3	井ノ久保	三好市	895	108	排水ボーリング工、アンカー工、 植生工 等	R元	R10	53	2.2	
4	三好山城	三好市	562	258	排水路工、排水ボーリング工	R元	R9	35	2.5	○
5	佐那河内東3期	佐那河内村	471	396	排水路工、排水ボーリング工、 アンカー工	R元	R10	53	6.2	
6	神山3期	神山町	389	28	排水路工、排水ボーリング工、 承水路工 等	R元	R9	45	2.3	
7	木頭2期	那賀町	361	183	排水路工、排水ボーリング工、 承水路工、アンカー工 等	H26	R7	69	1.8	
8	木沢2期	那賀町	273	138	排水路工、排水ボーリング工、 承水路工 等	H26	R7	55	1.8	

再評価【番号4】

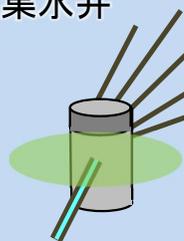
耕地地すべり防止事業
三好山城地区

2. 事業計画

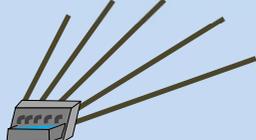
地すべりによる被害を除去・軽減するため
「地すべり防止施設の整備」を実施

施設整備

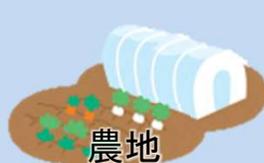
集水井



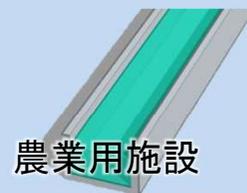
排水
ボーリング



農業生産基盤



農地



農業用施設

生活基盤



人家

道路

維持・保全を図る

地区内の営農状況等

茶



かぼちゃ、とまと等



人家、道路



3. 事業内容(地すべり対策工の模式図)

抑制工

地形や地下水の状態などの自然条件を変化させることによって、地すべり「滑動力」と「抵抗力」のバランスを改善し、地すべり変動を抑制させる工法

集水井工

井戸を掘り、中から集水ボーリングを施工し、地下水を排除する

排水ボーリング工

地中に排水管を設置し、地下水を地表に排除

排水路工、承水路工

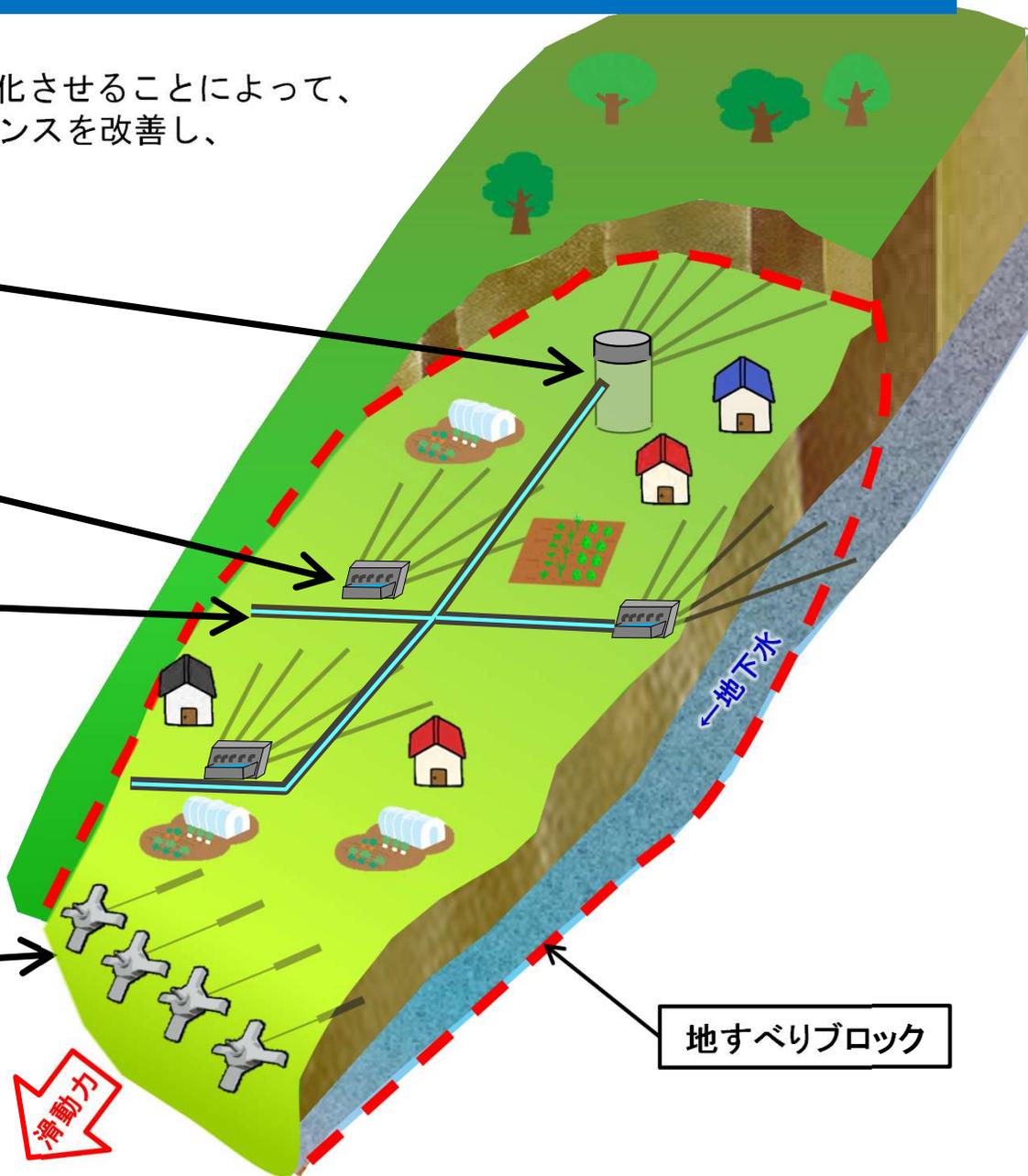
地表水や排水ボーリングからの排水を地下に再度浸透させないように排除

抑止工

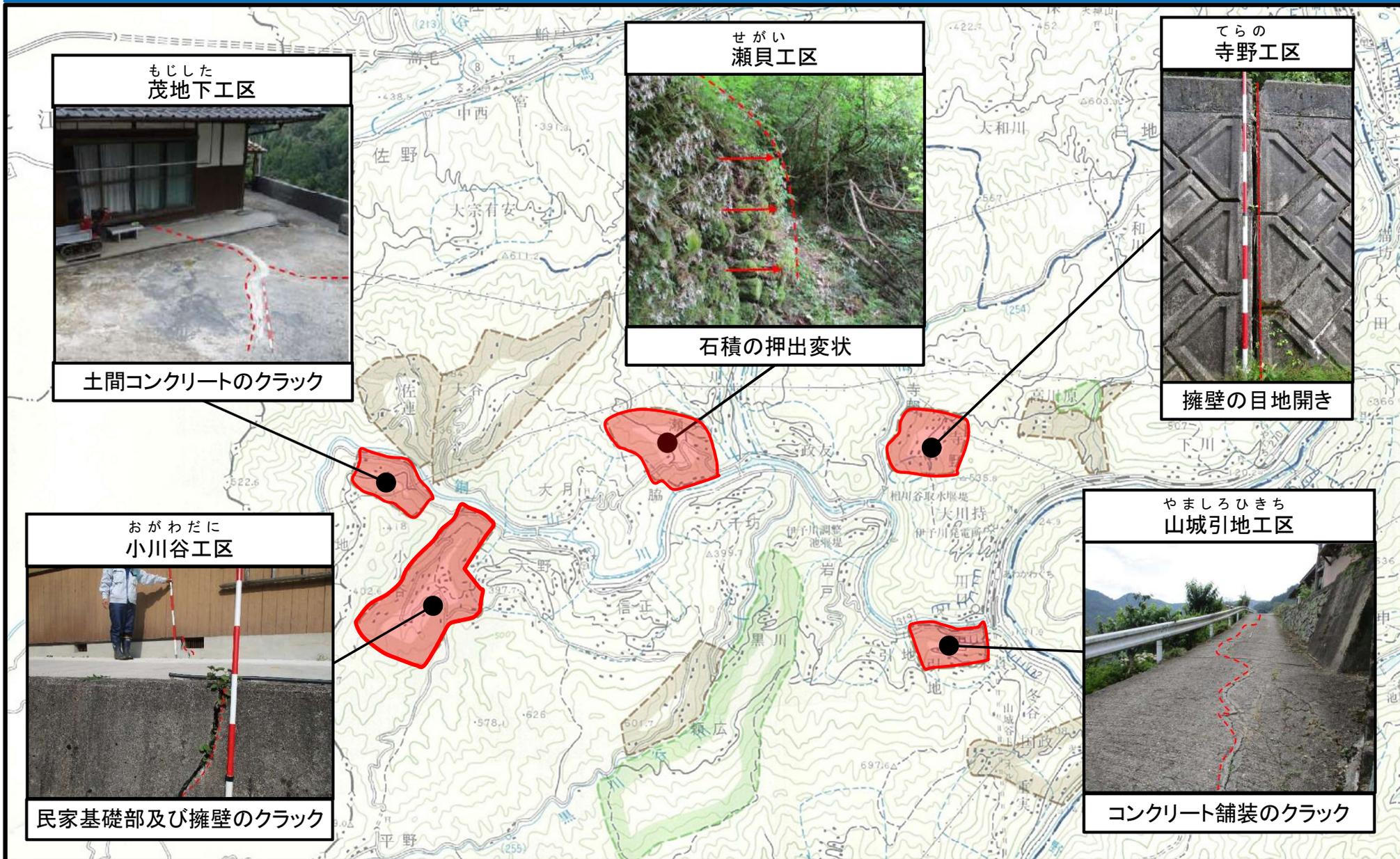
設置した構造物の「抵抗力」により、地すべり変動を抑止する工法

アンカー工

構造物の抵抗力を利用して、地すべり変動を抑止する工法



4. 地すべりによる変状



5. 事業の進捗状況【寺野工区】

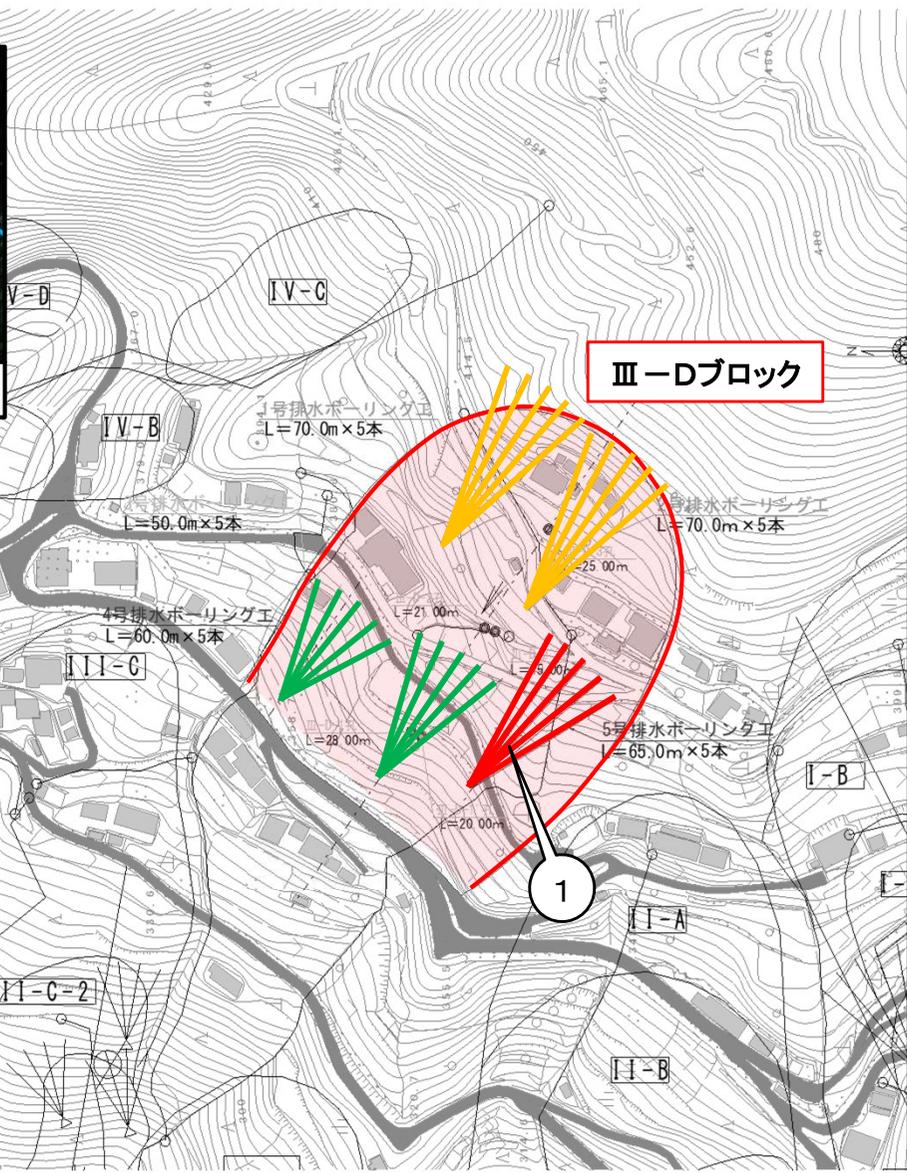
てらの



写真 No.15

①湧水による湿地化

凡 例	
	令和 3年度まで
	令和 4年度
	令和 5年度予定
	令和 6年度以降



Ⅲ-Dブロック

施工前(排水ボーリング)

施工後(排水ボーリング)

排水状況

地すべりの誘因となる地下水を地表に排除

地すべりを抑制

6. 費用対効果

総 便 益

- 1 農地・農業用施設に及ぼす予想被害額
- 2 農作物に及ぼす予想被害額
- 3 家屋・山林に及ぼす予想被害額
- 4 町道・集会所などに及ぼす予想被害額

113億50万円

総 費 用

事業効果発現に必要な費用

44億8,250万円

$$\text{総便益} / \text{総費用} = 2.52$$

■今後の対応方針（案）

事業継続